

株主メモ

事業年度：4月1日から翌3月31日まで

定時株主総会：6月中

基準日：3月31日

中間配当基準日：9月30日

単元株式数：100株

株主名簿管理人：三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関

同連絡先：三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 Tel. 0120-232-711 (通話料無料)

上場証券取引所：東京証券取引所

公告掲載URL：http://www.nacoo.com/

※ただし、やむを得ない事由により電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に公告いたします。

	証券会社に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
郵送物送付先		〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
お問い合わせ先	お取引口座を開設されている証券口座へお問い合わせください。	Tel. 0120-232-711 (通話料無料) 平日9時～17時
各種手続きお取扱店 住所変更、株主配当金受取り 方法の変更等		特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
未払配当金のお支払	三菱UFJ信託銀行本支店	
ご注意	支払明細発行につきましては、上の「特別口座の場合」の郵送物送付先・お問い合わせ先・各種手続きお取扱店をご利用ください。なお、特別口座では単元未満の株式の買取以外の株式売買はできません。証券口座等に口座を開設し、株式の振替手続きを行っていただく必要があります。	

※確定申告の際には、同封の配当金計算書をご利用いただけます。株式数比例配分方式を選択された株主様については、お取引のある証券会社にご確認ください。

NAC
株式会社ナック

〒163-0675 東京都新宿区西新宿1-25-1

新宿センタービル42階

Tel. 03-3346-2111 (代表) [証券コード:9788]

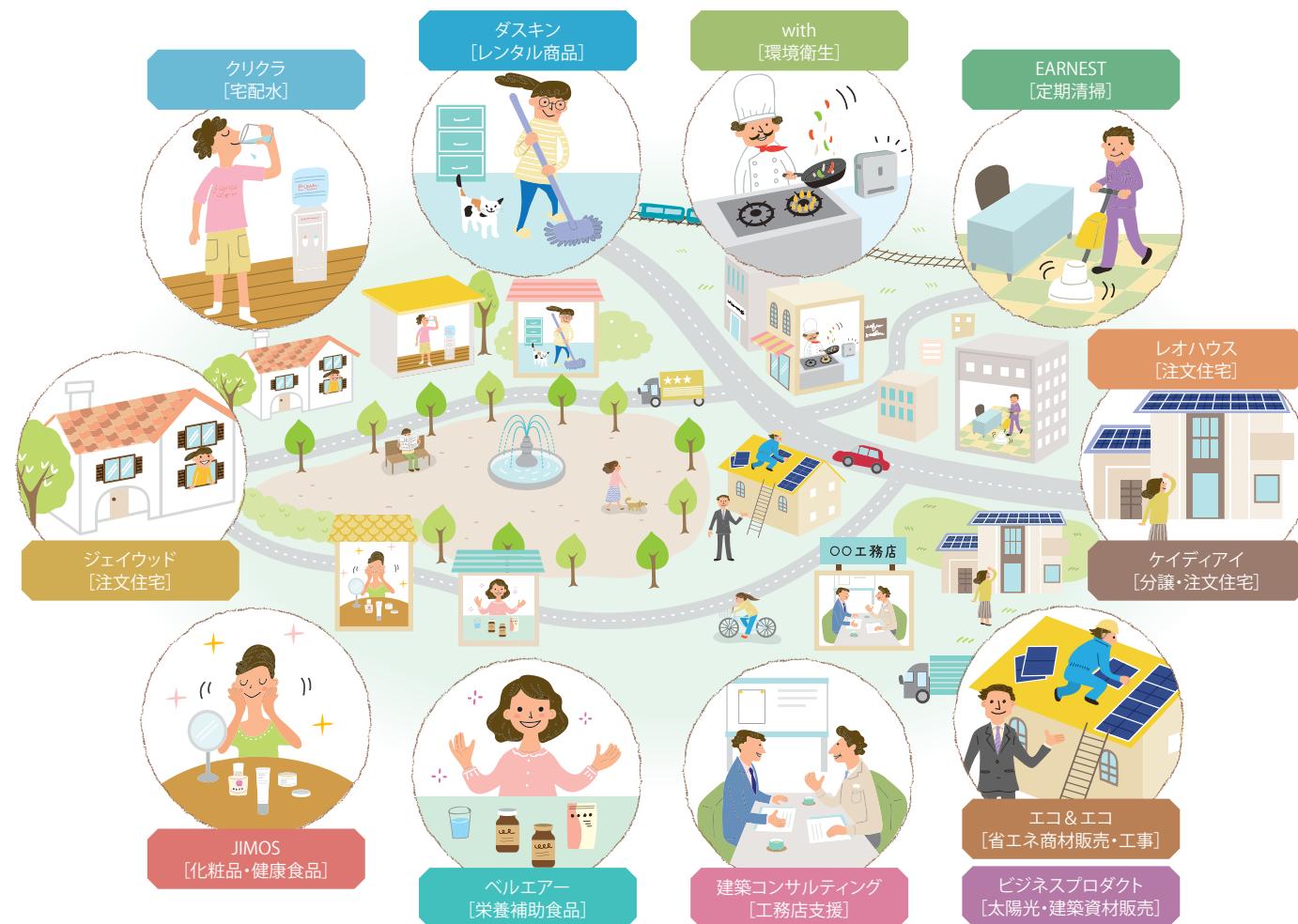
Business Report

株主通信

NAC [証券コード:9788]
株式会社ナック

2017年3月期 | 第46期

[2016年4月1日から2017年3月31日まで]



家を買って 掃除して 水を飲んだ。それぜんぶナックです。

家での毎日の暮らし。朝、出社するオフィス。お昼によく行くレストラン。ナックが提供するサービスは、街のいろいろな場所で、お客さまの生活をサポートしています。

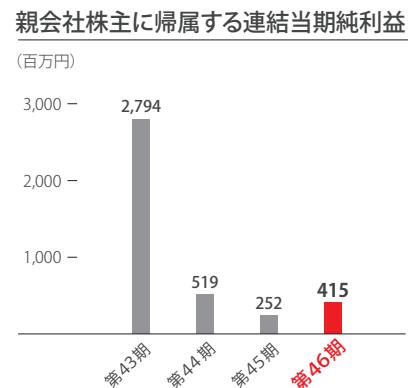
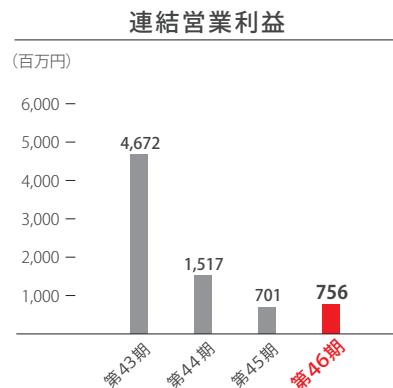
▶ 株主・投資家の皆様へ



株主の皆様には平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。
 第46期(2016年度)の事業報告書をお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。
 わが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に、緩やかな回復基調が続きまして。また個人消費について、熊本地震の影響や不安定な金融市場、海外経済の不確実性といった下押し要因の影響はあったものの、持ち直しの動きがみられました。
 当社グループの事業領域である住宅業界では、住宅ローン金利が低水準で推移したことや住宅ローン減税の拡充を受けて、平成28年5月には新設住宅着工戸数(季節調整済・年率換算値)が100万戸まで回復しました。一方で、夏場以降は新設住宅着工戸数の伸びが一服し、軟調に推移しております。
 小売・サービスの業界では、株価の変動や天候要因などの下振れリスクを含みながらも、緩やかな回復基調がみられました。
 このような中、当社グループでは積極的な販売促進を実施するとともに、適切な投資戦略や管理コストの改善など、より合理的な組織作りに取り組んでまいりました。
 その結果、当連結会計年度の業績は、売上高85,901百万円(前期比7.0%増)、営業利益756百万円(同7.9%増)、経常利益793百万円(同0.3%減)、親会社株主に帰属する当期純利益415百万円(同64.3%増)となりました。
 当期は現在推進中の中期経営計画の初年度にあたります。当社グループは経営体制の強化を図りつつ、各事業の更なる成長に向け、全社一丸となって努力してまいります。株主・投資家の皆様におかれましては、今後とも当社グループへの変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 吉村 寛

▶ 決算のポイント



▶ 業績ハイライト

(億円) ■売上高 ■営業損益

クリクラ事業

直管部門では消費を促す副資材の拡充を図り、またクリクラミオの顧客数が伸びました。加盟部門ではプラント機器の販売等が増加しました。両部門で増収となったことと販売管理費を見直したことで増益となりました。

売上高	132億93百万円	前期比	1.5%増
営業利益	2億74百万円	前期比	—

レンタル事業

ダストコントロール商品部門では顧客数と顧客単価が堅調に推移、害虫駆除部門と法人向け定期清掃サービスにおいても地道な営業活動と紹介で新規顧客が増加しました。全ての部門が好調に推移した結果、増収増益となりました。

売上高	131億35百万円	前期比	2.9%増
営業利益	18億53百万円	前期比	0.7%増

建築コンサルティング事業

建築部材販売では新築住宅市場への営業に特化した結果、住宅用太陽光市場における売上は伸長しましたが、産業用太陽光市場縮小による減収の補完に至りませんでした。またノウハウ販売が伸び悩み、両部門での減収に伴い減益となりました。

売上高	60億89百万円	前期比	8.8%減
営業利益	9億56百万円	前期比	16.6%減

住宅事業

積極的な販売促進活動でレオハウス・ジェイウッドとも受注が伸び、増収となりました。損益面では、レオハウスの着工や工期の遅れにより当初予想に売上が届かず、また工事原価や販売促進費の増加が影響し営業損失計上となりました。

売上高	429億36百万円	前期比	14.6%増
営業損失	6億22百万円	前期比	—

通販事業

「Macchia Label(マキアレイベル)」が僅かに減収し、通販コンサルティングも減収となったものの、「Coyori」が順調に伸び全体として増収となりました。損益面では、広告宣伝費及び販売促進費の適正化を図ったことで増益となりました。

売上高	104億63百万円	前期比	0.8%増
営業損失	4億57百万円	前期比	—

※各セグメントの営業損益のほかに、各セグメントに帰属しない全社費用等1,247百万円があります。

※2017年6月28日公表の「平成29年3月期 決算短信(日本基準)(連結)」の一部訂正に関連する修正

▶ **財務報告** (2016年4月1日～2017年3月31日)

科 目	前 期 2016年 3月31日現在	当 期 2017年 3月31日現在
(資産の部)		
流動資産	20,113	22,133
固定資産	21,580	21,366
有形固定資産	14,249	13,813
無形固定資産	3,700	3,546
投資その他の資産	3,630	4,006
資産合計	41,694	43,499
(負債の部)		
流動負債	17,695	20,905
固定負債	8,167	7,087
負債合計	25,862	27,992
(純資産の部)		
株主資本	16,661	16,314
その他の包括利益累計額	△829	△807
純資産合計	15,831	15,506
負債純資産合計	41,694	43,499

科 目	前 期 (自2015年4月 1日 至2016年3月31日)	当 期 (自2016年4月 1日 至2017年3月31日)
営業活動による キャッシュ・フロー	2,653	3,473
投資活動による キャッシュ・フロー	△205	△2,657
財務活動による キャッシュ・フロー	1,424	△1,732
現金及び現金同等物 の増減額(減少:△)	3,872	△916
現金及び現金同等物 の期首残高	4,474	8,346
現金及び現金同等物 の期末残高	8,346	7,430

科 目	前 期 (自2015年4月 1日 至2016年3月31日)	当 期 (自2016年4月 1日 至2017年3月31日)
売上高	80,302	85,901
売上原価	46,371	51,206
売上総利益	33,930	34,695
販売費及び一般管理費	33,229	33,938
営業利益	701	756
営業外収益	243	259
営業外費用	149	222
経常利益	795	793
特別利益	389	—
特別損失	100	65
税金等調整前当期純利益	1,084	727
法人税、住民税及び事業税	622	835
法人税等調整額	208	△523
当期純利益	252	312
親会社株主に帰属する当期純利益	252	415
その他の包括利益	△73	22
その他有価証券評価差額金	△73	25
繰延ヘッジ損益	—	△3
当期包括利益	179	438

▶ **会社情報** (2017年3月31日現在)

会 社 名：株式会社ナック(英文名 NAC CO.,LTD.)
 設 立：1971年5月20日
 資 本 金：40億円
 従 業 員 数：2,175名(連結子会社の従業員を含む)
 事 業 内 容：クリクラ事業／宅配ミネラル水の製造、販売
 レンタル事業／ダストコントロール商品等のレン
 タル、および販売
 建築コンサルティング事業／建築関連ノハウ商
 品、および建築資材の販売・施工
 住宅事業／戸建注文住宅の建築請負
 通販事業／化粧品、健康食品の通信販売

主要な子会社：株式会社レオハウス(注文住宅)
 株式会社アーネスト(定期清掃)
 株式会社JIMOS(化粧品・健康食品)
 株式会社ジェイウッド(注文住宅)
 株式会社エコ&エコ(省エネ商材販売・工事)
 株式会社ナックライフパートナーズ(金融・保険業)
 株式会社ベルエアー(栄養補助食品)

本 社 所 在 地：〒163-0675 東京都新宿区西新宿1-25-1
 新宿センタービル42階
 上場証券取引所：東京証券取引所第一部 証券コード9788
 U R L：http://www.nacoo.com/

▶ **役員一覧** (2017年6月29日現在)

代表取締役会長：寺岡 豊彦	常 勤 監 査 役：遠藤 彰子
代表取締役社長：吉村 寛	監 査 役：狩野 勝※2
取 締 役：川上 裕也	監 査 役：西 章(税理士)※2
取 締 役：小磯 雄一郎	監 査 役：岩本 尚子(司法書士)※2
取 締 役：脇本 和好	※1 会社法第2条第15号に定める社外取締役
取 締 役：竹中 徹(公認会計士)※1	※2 会社法第2条第16号に定める社外監査役
取 締 役：島田 博夫※1	

▶ **株式の状況** (2017年3月31日現在)

発 行 可 能 株 式 総 数：43,000,000株
 発 行 済 株 式 総 数：18,719,250株
 株 主 数：11,775名
 ※自己名義株式を除く総株主数

所有者別株式分布状況

金 融 機 関：約171万株 9.1%
 金 融 商 品 取 引 業 者：約37万株 2.0%
 そ の 他 の 国 内 法 人：約480万株 25.7%
 外 国 法 人 等：約208万株 11.1%
 個 人・そ の 他(自己株式を除く)：約795万株 42.5%
 自 己 株 式：約179万株 9.6%

▶ **株主優待**

所有株式数：期末の株主名簿に記載された、100株以上を
 ご所有の株主様

優 待 品：●Coyori
 美容液オイル(20ml)1個
 ●Coyori
 海の泥パック(80g)1個
 ※ともに自社グループ商品

贈 呈 時 期：7月上旬～



クリクラ事業

宅配水のクリクラが、4月1日より 本格コーヒーのカフィタリー販売開始 ～本場イタリアの味を便利にお届けしたい～

より便利においしくクリクラを利用いただくために

日本のコーヒー消費は年々増えており、2016年のコーヒー消費は4年連続の最高新記録※1を更新しました。また、家庭や職場などでの1人あたりのコーヒー消費量も増加傾向※2にあります。国際コーヒー機関(ICO)によると、世界のコーヒー消費量は2020年までに25%伸びると言われているほど、今後もコーヒー消費量は増加傾向が予測されています。コーヒーを淹れるのに必要なものと言えば、おいしいお水、またはお湯です。全国のご家庭や事業所をご利用いただいているクリクラは、そのままお水を飲んでいただくだけでなく、食後やちょっと一息のくつろぎタイムに、コーヒーをはじめ、紅茶やココアなどに便利に使っていただいております。おいしいコーヒーを自宅や職場で気軽に楽しみたいと考えるお客様に、より便利においしくクリクラを利用いただくためにイタリアカフィタリー社製のコーヒーマシンとカプセルを販売することにいたしました。

クリクラの定期宅配システムを活用

クリクラは2015年2月から定期宅配システムの「クリクラミオ」を提供しています。この宅配システムを活用して、カフィタリーのカプセルを定期販売いたします。お申込み時にコーヒーマシンをご購入いただき、月1回お客様がご指定するカプセルの数量を定期配送いたします。

※1 全日本コーヒー協会統計 ※2 全日本コーヒー協会「コーヒーの需要に関する基本調査」(隔年10月実施)

■ お問い合わせ窓口

☎ 0120-310-978 受付時間(平日 9:00～18:00、土日・祝日 9:00～17:00)

■ ご案内ホームページはこちら

<https://www.creclamo.jp/shop/caffitaly.html>

クリクラは
6年連続
お客様満足度
NO.1※

※ 2017年1月 ライフメディア調べ
「宅配水に関する調査」



[カフィタリーコーヒーマシン]
色数 全2色 価格 14,800円(税別)

世界で唯一、高圧・低圧どちらも抽出が可能なカプセルマシン。エスプレッソ、ドリップコーヒー、また紅茶やココアもこれ1台で本格的な1杯をお楽しみいただけます。



カプセル 全7種類
700円(税別)/箱
(10個入)

jimos one to only one 通販事業

Coyoriより

容器を新たに、9月1日新発売! 秋冬限定『美容液オイル-潤-2017』



Coyoriは、皮脂量の減少と質の劣化が起点となり、乾燥や小ジワ、くすみ、ハリ・ツヤのなさ等のエイジングサインが深刻化することに着目。そこで、年齢肌に不足しがちな皮脂を、量・質ともに補うようブレンドした4種の植物オイル※1と、エイジングサインに根本から働きかける20種の和漢・植物エキスを独自ブレンドした「美容液オイル」を開発しました。

ブランド発足から6年。おかげさまで今では、お届け本数171万本※2を突破し、美容液オイルシリーズは二層式コスメ市場で4年連続売上No.1※3を取得するほどの、人気商品に成長しました。

今回発売する「美容液オイル-潤-2017」は、冬の気温・湿度の低下・外気の乾燥が引き起こす「ダメージ・スパイラル」に着目し、美容液層をパワーアップ。春先わずか2週間しか採れない希少な「ヤマブドウ樹液」配合により、保湿力を強化しました。さらに高い抗炎症効果を持つ、「タチアワユキセンダングサエキス」を配合。冬季過敏化によりこわばった肌を、柔らかなハリツヤ肌に導きます。

高機能自然派エイジングケアの「Coyori」とは

こより(紙漉り)は、和紙を紙漉り合わせて紡いだ糸のこと。七夕では、願いを書いた短冊を飾るために使われます。このブランド名には「日本の自然素材と、美肌づくりの智慧」を漉り合わせることで確かな実感があるスキンケアを作りたいという想いと、「生産者とお客様」の想いをつなぎ、日本の豊かな自然を未来につないでいきたいという想いが込められています。ロゴマークは皮脂を補う4種の植物オイル※1の素材「椿、オリーブ、柚子、米」がモチーフです。全て口に入れても安心・安全な、自然の恵みです。どうぞ、あなたの肌で召し上がれ。



※1 オリーブ果実油・ユズ種子油・ツバキ種子油・コメヌカ油

※2 お届け本数とは、オリエンタルディープオイル、オリエンタルディープオイルL(さっぱりタイプ)、美容液オイル、美容液オイル-白-(さっぱりタイプ含む)、美容液オイル-潤-の10～40ml各サイズを全て含めた2016年3月31日時点までの累計お届け数(返品含む)です。

※3 美容液オイル、美容液オイル-白-のこと。剤型が一剤で形成され、その中で二層に分かれており、クレンジング・洗顔後に使用するスキンケアアイテム市場における2012年度～2015年度売上実績。(TPCマーケティングリサーチ調べ)

■ お問い合わせ窓口

Coyoriお客様センター ☎ 0120-175-375 受付時間(9:00～21:00) おかけ間違いの無いようご注意ください。